

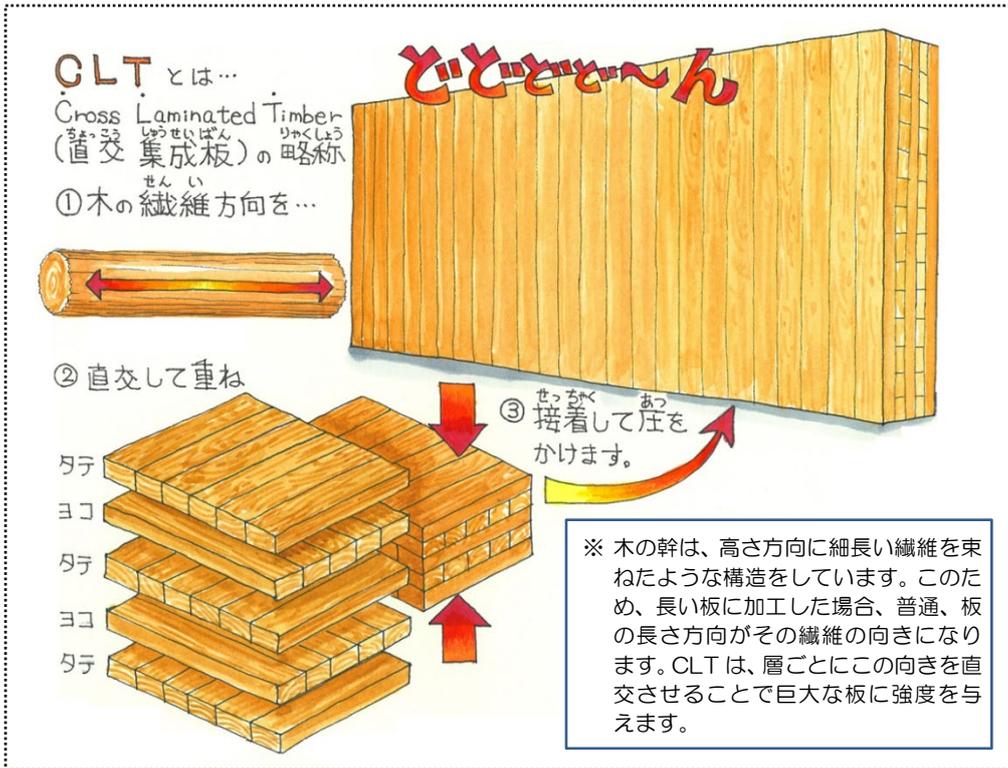


# CLT を活用した庁舎建築の取組

廉舞森林事務所

石狩森林管理署

経理課



CLTは、欧米を中心にマンションや商業施設などの壁や床として普及しており、我が国においても国産CLTを活用した中高層建築物等の木造化による新たな木材需要の創出に期待が持たれています。

CLTのメリット

CLTを使用することで次のようなメリットが期待されています。

## 施工が早い

コンクリートのような養生期間が必要なく、また工場でのCLTパネルの製造・加工が行われるため短期間で施工ができます。

## 軽い

コンクリートと比べ軽く基礎工事の簡素化ができます。

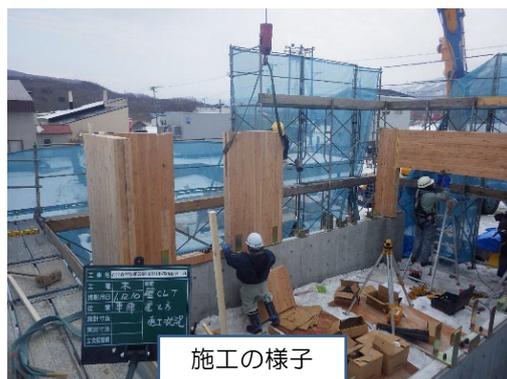
## 断熱性が高い

同じ厚さのコンクリートと比べ断熱性が高くなっています。

## CLTの活用

CLTは、木材の使用量が比較的多くなり、都市(まち)における温室効果ガス(二酸化炭素)の貯留にも貢献します。

北海道森林管理局では、このようなCLTを積極的に使用した庁舎づくりを進めており、近年では、森林事務所の新築において、北海道産のカラマツのCLTを活用しましたので紹介します。



石狩森林管理署  
銀山森林事務所  
令和元年度建築  
・木造平屋在来軸組工法  
・延床面積 65㎡  
・事務所柱、車庫壁面にCLTを活用。

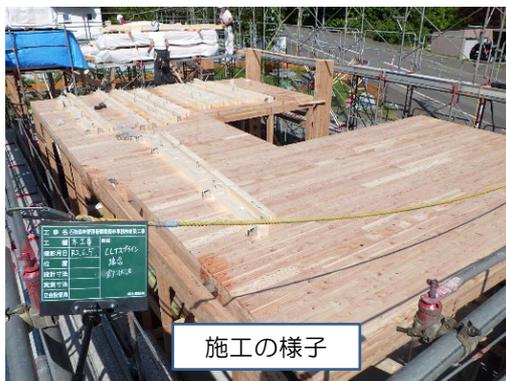
石狩森林管理署

簾舞森林事務所

- ・令和2年度建築
- ・木造平屋在来軸組工法
- ・延床面積 65㎡
- ・事務所柱・天井にCLTを活用。



事務室天井にCLTを活用



施工の様子

胆振東部森林管理署

むかわ合同森林事務所

- ・令和4年度築
- ・木造平屋在来軸組工法
- ・延床面積197㎡
- ・事務所天井・車庫柱にCLTを活用。



車庫柱にCLTを活用



施工の様子

今後に向けて

CLTのデメリットとして大きなものは、鉄筋コンクリートや鉄骨造りに比べ材料費が高いことです。

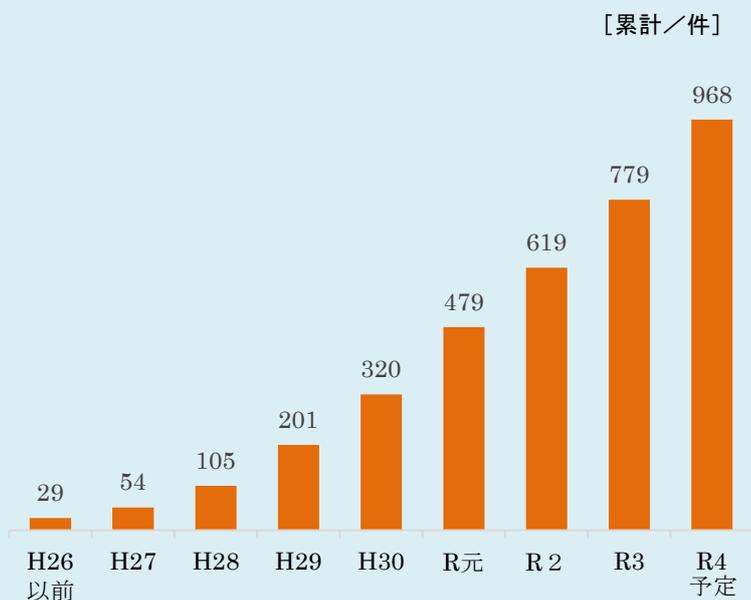
また、まだまだ我が国ではCLTパネル工法の経験のある建築士や施工会社、製作工場が少なく、接合方法や立て方が完全には確立していないなどの課題が残っています。

このような課題の克服のためにはCLTが広く普及し使用機会が増えていくことが重要だと考えております。

このためにも、庁舎へのCLTの積極的な活用を今後も目指していきます。

木の板は、方向（繊維の向き）によって強さが異なります。繊維の向きをそろえると集成材、繊維の向きを直交させるとCLTになり、用途に応じて使い分けれます。

CLTを活用した建築物の竣工件数の推移



内閣官房発表データを加工



CLTパネル



CLT材

提供：一般財団法人日本CLT協会